

第44回日本バイオフィードバック学会 学術総会のお知らせ

大会テーマ

先端技術と
バイオフィードバック療法の可能性

大会会長

日本大学文理学部文学研究科
日本大学医学部一般教育学系心理学分野
日本大学板橋病院心療内科

松野 俊夫

ご 挨拶

この度、第44回日本バイオフィードバック学会学術総会を日本大学文理学部百周年記念館にて開催させていただきます。日本大学が学術総会を開催させて頂くのは、1984年の第12回大会(桂 戴作会長)以来32年ぶりとなります。12回大会の一般演題を見てみますと、工学系ではハンドヘルド・マイコンによる携帯用BF装置の試作と臨床適用、卓上型汎用バイオフィードバックシステムの臨床応用、医学系では、振動病におけるRaynaud現象の成因およびBiofeedback療法の適応について、前頭筋と咀嚼筋のEMGバイオフィードバック効果に関する比較検討、心理系では、エゴグラムからみた慢性頭痛の治療法の選択、バイオフィードバック療法に関して刺激に対するSCLの反応過程、等の演題が並び、BF療法の黎明期であったように思います。

翻って、昨年の第43回大会では従来のBiofeedback手法をより発展させたBiofeedback療法の臨床的アプローチに関する発表の他に、バーチャルリアリティなどの先端技術の一端を体験させて頂き、これまでとは次元の異なるBiofeedback療法の可能性を感じさせて頂きました。

このような新たな技術が続々と開発されている昨今ですが、44回大会では今後のBiofeedbackの新機軸となる可能性を先端技術の中から発見したいと考えております。また、技術の進歩は以前であれば困難であったBiofeedback装置の自作も可能にしています。この分野でご活躍されている文政学院大学の長野先生にお願いし、皮膚温BF装置の自作とBiofeedback療法についての特別ワークショップを開催いたします。お手元にBF装置の無い方は、この機会にBF装置を手に入れ、Biofeedbackの理論と実践を体験されてみてはいかがでしょうか。

多数の皆様のご参加とご発表をお願い申し上げます。

大会会長 松野 俊夫

第44回日本バイオフィードバック学会学術総会要綱

大会名：第44回日本バイオフィードバック学会学術総会

大会会期：平成28年6月11日(土)～6月12日(日)

会場：日本大学文理学部百年記念館(東京都世田谷区桜上水4-2-50)

会場には飲食施設がございません。土曜は文理学部学食が利用できますが、日曜は最寄り駅の下高井戸駅近辺のお店または、各自お弁当・お茶などをお持ち下さい。

学術大会参加費：

正会員・準会員 6,000円 非会員 7,000円

学生 3,000円(受付にて学生証を提示してください)

事前登録はございません。当日参加費を受付にてお支払いください。

認定バイオフィードバック技能師資格認定講習会(資格認定委員会主催)：

心理学、工学、医学領域の講習会を開催いたします。非会員も受講可能です。

受講料は取得ポイントによって異なります(詳細は次項参照)。

特別ワークショップ：

皮膚温Biofeedback装置を自作するワークショップを開催いたします。

参加費(部品代込み・予価)は正・準会員・学生 7,000円、非会員 8,000円です。

情報交換会：6月11日(土)17時30分より情報交換会を開催いたします。参加費は3,000円です。

■大会プログラム

特別ワークショップについて

6月11日(土)に皮膚温 Biofeedback 装置を自作するワークショップを開催いたします。
参加希望者は事前申し込みをお願いいたします。先着順に25名の定員といたします。
参加者は当日 Windows ノートパソコンを必ず持参してください。
4月1日より事前登録を受け付けます。特別ワークショップ参加希望者は大会長までメールで受講希望をお送りください(下記事務局参照)。

認定バイオフィードバック技能師資格認定講習会について

心理学系、工学系、医学系の講習会を開催いたします。認定バイオフィードバック技能師資格を申請される方は受講することで基礎ポイントとして各科目2ポイントが取得できます。また、後日所定のレポートを提出すると更に2ポイントが追加されます。
会員以外の方も受講可能ですが、ポイントは発行されません。
受講料は、レポート提出による4ポイント認定を希望する方は1科目3,000円。受講のみで2ポイント認定を希望する方は1科目1,500円。会員外の受講は1,500円となります。
受講希望者は事前申し込みが必要です。4月1日より事前登録を受け付けます。受講希望者は大会長までメールで受講希望を送りください(下記事務局参照)。
講習会の詳細が決定しましたら、学会ホームページに掲載いたします。

■演題募集について

一般演題、シンポジウムを開催いたします。

一般演題募集要項

広くバイオフィードバックに関する演題を募集いたします。発表は口演を予定しています。
抄録は、1行目に『一般演題』と記載し2行スペースを取り、1) 演題名、2) 発表者及び共同演者、3) 発表者・共同演者の所属、の順に記載し、2行スペースを取り、目的・対象・方法・結果の順にすべてを1,000文字以内に収めてください。
なお、倫理的配慮並びに利益相反(COI)に関しても記載をお願いいたします。発表者にはお名前の前に○印を付けてください。また、発表者は正会員・準会員・名誉会員であることが必要です。学生会員は、正会員と共同で発表することができます。未入会の方は至急学会事務局まで入会手続きをお取りください。
演題抄録は、4月末日までに大会会長までメールでお送りください(下記事務局参照)。

シンポジウム演題募集要項

『先端技術とバイオフィードバック療法の可能性(仮)』をテーマにしたシンポジウムを開催いたします。心理学領域、工学領域、医学領域より先端技術を利用したバイオフィードバック療法の可能性についての発表を募集いたします。採択はプログラム委員会にて行います。
シンポジウム演題抄録は、1行目に『シンポジウム』と記載し、以下一般演題と同様の形式で作成し4月末日までに大会会長までメールでお送りください。(下記事務局参照)。

■お問い合わせは下記事務局までお願いいたします

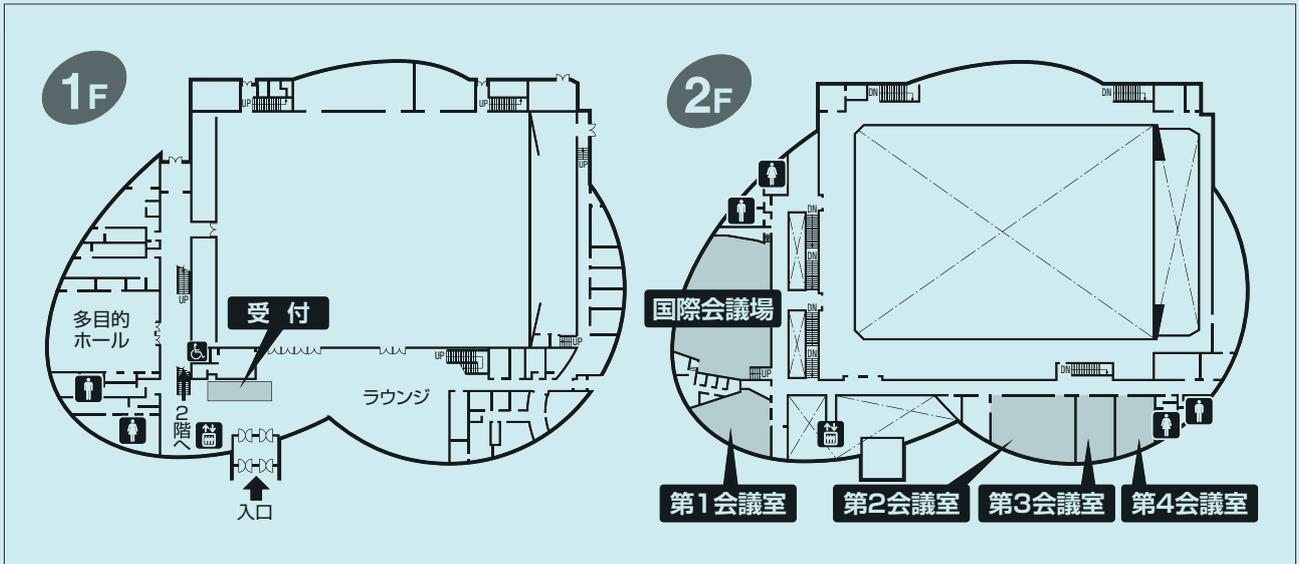
大会事務局 〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町30-1
日本大学板橋病院心療内科内
第44回日本バイオフィードバック学会学術総会事務局
大会会長：松野 俊夫
連絡先：matsuno.toshio@nihon-u.ac.jp

■大会スケジュール

6月11日(土)	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
第2会議室	受付開始	BF技能師資格認定講習会 心理学系 工学系 医学系					特別ワークショップ 皮膚温 Biofeedback 装置の作成と実践				
第3会議室					各種委員会						
第4会議室					各種委員会						
										情報交換会	

6月12日(日)	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
国際会議場	受付開始	一般演題				会員総会	シンポジウム				
第2会議室					理事会						

■会場案内(日本大学文理学部百周年記念館)



■会場までのアクセス

